

月刊フットマークは東京都墨田区にある水泳・介護・健康インナーメーカー「フットマーク」が月1回発行するニュースレターです。すべてのお客様へ向けて楽しく役に立つ情報を掲載した紙面づくりを心がけています。

FOOTMARK 図鑑 No.9

水泳帽子

ダッシュ

フットマークの水泳帽子といえばメッシュ素材でできた「ダッシュ」。1977年に発売以来、仕様も全く変わらぬまま、今もなお一番売れ続けている水泳帽子です。カラーは20色、サイズはSからLLまでの定番4サイズで展開で、あらゆるお客様の要望にこたえてきました。その開発の背景には新しい素材との出会いがありました。

水泳用品

帽子

素材変化

Lサイズは何基準？

当時水泳帽子のサイズ規格はなかったため、機部社長（当時）の頭のサイズを計りました。

V字が前です！

よく「前後を教えてください」とお問合せいただきます。フットマークのダッシュはこのV字が目印。こちらが前です。

生 誕 日

1977年

名前の由来

当時発売した水泳帽子の名前は、4文字にこだわっていたことから。例：スクール型、メッシュ型、ドルフィン型、スパート型、スイマー型…など。

ヒ ン ト

野球ボールを真っ二つにカットしてみたら、頭にピッタリ！

アピール

丈夫で、破れず、長持ち。V字の縫い方は工場のこだわり。他社水泳帽子と差別化できるポイントになっている。

答えはすべてお客様にある

現在のダッシュが生まれるまでには、様々な試行錯誤がありました。従来の布製水泳帽子の素材は伸縮性がないものばかりだったため、初めて採用した伸縮性のあるメッシュ素材の扱いには苦労しました。そのためダッシュ型と呼ばれる品番がいくつも存在していました。最終的にお客様に支持され残ったのが、現在も販売しているNo.101121「ダッシュ」だったのです。



発売当初「ダッシュ」と名前がつく商品が何種類もあったという衝撃の事実が！

今月の語り部

多くのOB／OGから「うちの子の水泳帽子はフットマークです」と連絡をもらって、無上の喜びを感じます。しかし次の新しい水泳帽子が開発されていないことには大きな危機感を感じています。お客様は常に“あたらしくする、おもしろくなる”を求めています。

取締役会長 磯部成文

NEWS

新入社員

4月より、1名の社員が入社しました！



まきの こうだい
牧野 晃大

出身地：神奈川県

趣味：ランニング

好きな食べ物：ラーメン

4月1日に入社しました牧野です。よろしくお願いたします。世の中の多くの方がスポーツを通して健康になってほしいという思いがあります。水泳、介護以外の分野にも挑戦し会社をさらに大きくすることが目標です。

フットマークの 気になる商品

FOOTMARK BASEWEAR

先日、展示会スタッフを行う際に着用していました。着心地良くて姿勢も良くなっていた気がします！



毎年恒例、桜の木下で集合写真を撮りました！

FOOTMARKな人々

中島 きらり
nakashima kirari

入社年 2023年

部 門 スポーツ事業部第1部

出身地 熊本県

趣 味 いろんなことを絵で記録する
最近描いたもの▼
・食べたもの
・インターホンの留守の画面

私の健康法 起きてすぐに白湯を飲む
少し長く散歩する



好きな動物は文鳥です。

FOOTMARK BASEWEAR

動きや体を強く矯正するようなインナーではなく、美しい動きを意識することを促すことができるインナーでとても楽に気持ちよく過ごせます！



私のおすすめ商品

わたしの好きな映画ベスト3

1 グランブルー

海の映像とイルカと主人公の雰囲気が好きで重ための映画ですが、よく見返しています。この映画の影響で、いつか大きいスノードームを人にあげたいと思っています。



2 アメリ

この間、新宿の映画館で再上映していたので2回観に行き、パンフレットも買いました。それくらい好きな映画です！



3 天使の涙

監督のウォンカーウアイさんの映画が好きなのですがその中でも特に好きな映画がこれです。モウという金城武さんの役がかわいらしくて大好きです。



発想のヒント

1969年 最初の学童用水泳帽子

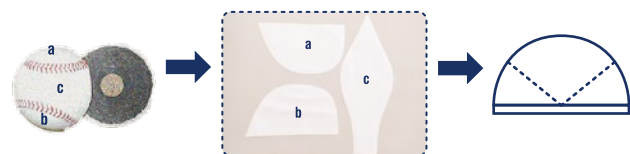


フットマークでは1969年に日本で最初の学校用水泳帽子をナイロンタフタ素材でつくりました。しかしナイロンの水泳帽子は、プールに潜って顔を上げると空気のたまりができるデメリットが。そこで新たに見つけたナイロンメッシュ素材を利用し生まれたのが「ダッシュ型」でした。

またそれまでの水泳帽子には「あご紐」がありましたが、低学年には着脱が難しく、煩わしさもあったため、なんとか「あご紐がない」水泳帽子が作れないかと考えてました。紐がなくても潜ったときに脱げないようにするため頭頃にニードルゴムテープを採用。これが伸縮性があってしっくりきました。

そして形のヒントになったのは、なんと「野球のボール」。球体を半分に切ったものが頭にかぶる形状としてちょうど良いことに気付いたのです。

こうして3枚の生地を縫い合わせて帽子をつくる「ダッシュ」の基礎が出来上がりました。



1. 外の校の木の端部 2. 左上「座位姿勢保持ベルト」の背中 3. 杖をついている人の帽子のツバ 4. エプロンのエリ
5. 手に持っているいちごのヘタ 6. 机の上のお茶の位置 7. 机の上のお菓子の角度 8. 左下「姿勢保持ベルト」の肩部分の長さ
9. 青いエプロンのスタツツのくつ 10. スタツツが抱えている校の枝の一部（緑いエプロンの頭あたり）